

# 江戸川区

## EDOGAWA

文化・歴史・芸術・行事

### 文化

#### 史跡 一之江名主屋敷

江戸時代のはじめにこの地で新田を開いた田島家の屋敷です。一之江新田の名主を代々つとめてきました。現在の主屋は安永年間(1772年から1780年)の再建ですが、屋敷林や堀をめぐらした屋敷構えは、創建当初のようすを伝えています。1954年11月に東京都指定史跡に、1981年1月に江戸川区登録史跡になりました。



史跡 一之江名主屋敷

#### 古川親水公園

江戸時代に塩を運ぶ水路として重要な役割を担ってきました。1974年に国内最初の親水公園として完成しました。同年5月には、全日本建設技術協会が与える全建賞を受賞。1982年5月にはナイロビで開催された国連人間環境会議で紹介され国内外で大きな反響をよびました。



古川親水公園

### 歴史

#### 江戸川区郷土資料室

江戸川区郷土資料室は、1965年に児童生徒の郷土学習に資することを目的に開設されました。2008年には常設展示をコンパクトに再構成しリニューアルオープンしました。「江戸川区のあゆみ」を基本テーマとした常設展示のほか、企画展、ミニ企画展、民具や伝統工芸品などを展示しています。



江戸川区郷土資料室

#### 旧小松川閘門・荒川ロックゲート

旧小松川閘門は、水面の高さが異なる旧中川・小名木川と荒川放水路を結ぶ航路として、1930年に完成しました。現在は水上交通の衰退により廃止され、小松川公園内に保存されています。荒川ロックゲート(閘門)は、荒川と旧中川の、最大で3.1メートルの異なる水位を調節するために2005年に完成しました。災害時に地域の防災拠点として活躍しています。



旧小松川閘門



荒川ロックゲート

### 芸術

#### タワーホール船堀

タワーホール船堀は、水辺都市・江戸川区にちなんで「区民の乗合船」をコンセプトに造られ、1999年3月のオープン以来、江戸川区のシンボルとして愛されています。イベント会場、コンサート会場、ブライダルサロン、映画館等がそろった複合施設で、高さ115メートルの展望台からは都内全域を一望できます。



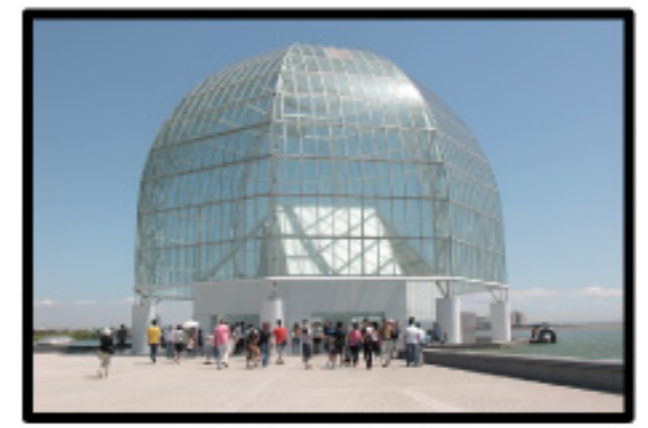
タワーホール船堀 (船堀タワー)

#### 東京都葛西臨海海浜公園・葛西臨海水族園

海に面した広大な園内には、公園、水族園、なぎさ公園、大観覧車等があり地元を問わず沢山のの人に人気のスポットです。葛西臨海水族園は、東京湾岸地区整備事業の一環として上野動物園開園100周年を記念して計画され、「海と人間との交流の場」となることを目指し、1989年にオープンしました。



東京都葛西臨海海浜公園



葛西臨海水族園

### 行事

#### 小岩あさがお市 場所:JR小岩駅 南口商店街

2019年7月15日(月・祝)

1990年から小岩駅南口商店街のサマーセールとタイアップして行われており、商店街には約1000鉢もの生産者自慢のあさがおが並びます。さらに、会場は七夕飾りやつりしのぶ飾りで彩られます。模擬店の参加などもあり、催しもの盛りだくさんで行われています。

#### 江戸川区金魚まつり 場所:江戸川区行船公園

2019年7月20日(土)、21日(日)

明治時代に始まった江戸川区の金魚養殖。そんな区の特産品である金魚の魅力を広く知ってもらうことを目的に、金魚の展示即売や、2日間で20,000匹もの金魚が用意される金魚すくい等を行います。

#### 江戸川区花火大会 場所:江戸川河川敷

2019年8月3日(土)

江戸川区側と市川市側の両岸での共同開催による花火大会。総打ち上げ数は国内最大級1万4000発で、2009年には江戸川区側と市川市側の合計人手人数が139万人を記録し、花火大会の観客動員数としては日本一となります。

#### 旧中川東京大空襲犠牲者慰霊灯籠流し 場所:旧中川ふれあい橋たもと

2019年8月15日(木)

この灯籠流しは、東京大空襲によって犠牲となった方々の慰霊を目的に、江戸川区・江東区の皆さんが協力し、毎年終戦の日に行われています。